



尚徳福祉会生麦保育園

寒いが続いていますが、外遊びが大好きな子どもたち。寒さを気にせず毎日元気に過ごしています。水が冷たくて水道の前で手洗いをするのを躊躇する子や、「冷たい〜」と言いながら指先だけ水に当てる子もいますが、水が大好きな子はへっちゃん顔で泡をたくさんつけて手を洗っている子もいます。成長とともに子どもたちは友だちと関わるが増えて室内ではいつもにぎやか。押し入れ下の隙間や段ボールの中におしくらまんじゅうをするかのように友だちと一緒に入り込んでくっついて楽しんでいます。今のクラスでの生活も残り少なくなってきましたが、寒さの続く2月は体調や気持ちの変化にも気を配りながら安心できる関わりの中で、心の育ちを大切にしていきたいです。



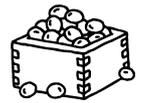
### 散歩



散歩車には乗らず歩いて出かけるようになりました。まだまだ子ども同士の手つなぎだと繋がらなかったり、気分途中で繋ぎたなくなったり…歩くことに疲れて座り込む姿などもありますが、そんな時お兄さん&お姉さんの優しい姿が子どもたちのパワーとなっています。うさぎ組(3歳児)と散歩に出かけると嬉しくていつも手を繋ぎたがらない子も笑顔で歩いたり、“私とは誰が繋いでくれるのかな…?”ソワソワしながら待っている子もいたりしました。この経験で歩く姿に進歩を見せている子どもたち。数年後には逆の立場となって歩き成長しているのでしょうね。



### もうすぐ節分



制作が大好きな子どもたち。保育者が準備をしていると…すぐに気づいてテーブルに座って待っている子や、友だちが作り始めると寄ってきて見たり、自分の番がくるのを待ったりしています。正月明けは福笑い・節分に向けて鬼のバックを作りました。顔のパーツを貼り付ける作業では「目「鼻」と言って確認しながら楽しそうに貼り、福笑いの時は貼るパーツに鼻がなかったことに気づき、自分の鼻を指さして「鼻…?」(鼻は…?)と聞いてくる子もいました。完成した鬼の顔を室内に飾っていくと指をさして「鬼〜!」「鬼〜!」と喜んでいる子どもたち。鬼のパンツの歌を流すと力強く両手でこぶしを握って「強いぞ!」のポーズをとり踊っています。節分の日にはボールで豆まきをする予定です。

### 凧あげ



新年はビニール袋に糸を付けて作った凧で、正月遊び。走ると自分の後ろについて来るように揺れ動く凧に大喜び。飽きずにグルグルと園庭を何周も走る子もいれば、風で自然になびく凧の動きを生き物かと思ったのか…?驚く子もいました。

